

# 国際協力青少年育成年末募金

熊本YMCAでは毎年11月から翌年1月まで、国際協力のため、また青少年育成のための募金活動を展開しています。

12月7日(日)、熊本県内10カ所で街頭募金活動を行いました。YMCAのプログラムに参加するメンバーや運営委員、学生、スタッフら総勢555名が募金を呼びかけ、この日一日で527,453円の募金が集まりました。また、20日(土)には、熊本YMCAが指定管理者として運営する「リフレスおおむた」を中心に、大牟田駅でも募金が行われました。



目標額800万円に対し、12月20日現在、

## 6,003,646円

が寄せられています。集まった募金は、皆様の思いとともに世界の様々な人々へ届けられます。1月末までご協力よろしくお願いいたします。

### 大牟田地区

●A 大牟田駅

### 阿蘇地区

- B ホームワイド・えびすばーな阿蘇店
- C スーパーみやはら内牧店
- D はな阿蘇美

### 熊本地区

- E 上通 ●F 鶴屋百貨店前 ●G 新市街
- H ゆめタウンはません
- I 健軍商店街ピアクレス
- J サンロードシティ熊本
- K ゆめタウン光の森



### 松浦 里南さん YMCA学院国際ホテル科1年

活動の趣旨が街頭の方々に伝わって、協力をいただけたことをうれしく感じました。少しでも世界中の支援が必要な子どもたちのために活用できればと思います。

### 曲 来余さん YMCA学院日本語科

活動を通して、世界の恵まれない人々の役に立つことは自分にとっての幸せです。学校に行けない子どもたちへの援助になればうれしいですね。

### 榎木 洋乃さん YMCA新体操クラブ

今日はたくさんの人に募金をしてもらえて気持ちがよかったです。お金がなくて苦しんでいる人のお薬になって、世界中の人に元気になってほしいです。

### 錦戸 蓮くん YMCAサッカーチーム

水が飲めなくて困っている人や家をなくした人たちの役に立ちたいと思って、今年初めて参加しました。これからも募金活動に参加していきます。

今後、現地のニーズに対応しながら、地域YMCAがアジアのYMCAと良きパートナーとなって支援していくYMCAアジア構想実現を願っています。

「子ども・いのち・アジアのために」マとしてアジア・フレンドシップ・ファンド(A・F・F)を熊本YMCA 60周年を機に創設しました。この基金はアジア地域において紛争や貧困、災害で苦しんでいる子どもたちへの支援活動を行うっていくもので、アジアと熊本のYMCAがパートナーシップを持って実現されていくプロジェクトのために使われます。

タイ(若竹寮)の教育支援、タイ(チェンライYMCA)の口唇裂、口蓋破裂患者の支援、ミャンマー(モンゴンYMCA)のチャイルドケア施設支援、中国(杭州YMCA)の子どもの教育支援、インドネシア(メダンYMCA)の子どもの津波トラウマケアプログラム、カンボジアYMCAのストリートチルドレンの支援などが計画されています。

## AFF中間報告

AFF(アジアフレンドシップファンド)(12/10現在)

岡林信康チャリティコンサート	410,164円
チャリティボウリング大会	107,380円
チャリティ社交ダンスパーティ	353,620円
60周年記念行事募金	129,716円
島優子チャリティコンサート	596,650円
個人・団体	115,314円
<b>合計</b>	<b>1,712,844円</b>



「自立の店「ひまわり」8周年 感謝デー」

代表 立石邦子

「自立の店「ひまわり」8周年感謝デー」

開催日/2008年12月6日(土)

開催場所/中央YMCAフリースペース

自立の店「ひまわり」が8周年を迎え、感謝デーを開催しました。150名の方々と一緒にこの日を迎えられることを心から感謝申し上げます。

知的障がい者(チャレンジド)の自立と社会参加を支援したいと活動を始めて8年、この間に多くの皆様にご支援いただきながら、組織も物販、パン工房、喫茶店、オリジナル商品の開発と4部門となりました。

これからも「優しい心をかたち」をモットーに、地域の皆様に愛される拠点になりますよう努力を続けて参ります。

## 自立の店「ひまわり」8周年感謝デー



「子ども・いのち・アジアのために」マとしてアジア・フレンドシップ・ファンド(A・F・F)を熊本YMCA 60周年を機に創設しました。この基金はアジア地域において紛争や貧困、災害で苦しんでいる子どもたちへの支援活動を行うっていくもので、アジアと熊本のYMCAがパートナーシップを持って実現されていくプロジェクトのために使われます。

タイ(若竹寮)の教育支援、タイ(チェンライYMCA)の口唇裂、口蓋破裂患者の支援、ミャンマー(モンゴンYMCA)のチャイルドケア施設支援、中国(杭州YMCA)の子どもの教育支援、インドネシア(メダンYMCA)の子どもの津波トラウマケアプログラム、カンボジアYMCAのストリートチルドレンの支援などが計画されています。

「子ども・いのち・アジアのために」マとしてアジア・フレンドシップ・ファンド(A・F・F)を熊本YMCA 60周年を機に創設しました。この基金はアジア地域において紛争や貧困、災害で苦しんでいる子どもたちへの支援活動を行うっていくもので、アジアと熊本のYMCAがパートナーシップを持って実現されていくプロジェクトのために使われます。

タイ(若竹寮)の教育支援、タイ(チェンライYMCA)の口唇裂、口蓋破裂患者の支援、ミャンマー(モンゴンYMCA)のチャイルドケア施設支援、中国(杭州YMCA)の子どもの教育支援、インドネシア(メダンYMCA)の子どもの津波トラウマケアプログラム、カンボジアYMCAのストリートチルドレンの支援などが計画されています。

## サッカーを通じて切磋琢磨

## REPORT